

平成31年度 立川市民科年間指導計画

学校名【 立川第六中学校 】

月	学 年	教科・領域等	単元（題材）名	指導 時数	ねらい ○知る・関わる・貢献する 【身に付けさせたい立川市民力】	○主な学習内容●学習方法☆評価
4 5 9	2	総合的な学習 の時間と学校 行事の併用	職場体験	27	立川市内で働くことの意義を理解し、将来の自分を考える機会とする。 【社会参画力】	○職場体験の意義を生徒に浸透させる。 ●敬語、電話でのマナーを身に付けさせる。 ○ハローワークによるマナー講習会を開催する。 ○7月中に5日間の職場体験を実施する。 ☆9月に個々の職場体験のレポートを掲示し、将来の自分について考え、自分の課題を把握し改善しようという気持ちを育てている。 〈 キャリアを見つめる力 〉
7 5 1 1	1	総合的な学習 の時間	立川市を知る	20	郷土である立川を学ぶことにより郷土を愛する心を育てる。 【郷土を愛する心】	● <u>武蔵野検定を受験する。(9月)</u> ○ <u>社会科副読本をもとに立川市の自然、地形、産業について学習する</u> ○立川調べのガイダンスを開き、テーマ決定のための説明をする。 ● <u>小学校の時に実施した立川調べを参考に、調べ方の技能を学ばせる。</u> ○ <u>市内班別行動で、立川市内の公共施設、商業施設、農地などの見学をし、新聞・レポートにまとまる。(11月)</u> ☆班別に行った立川調べの結果をクラス発表・学年発表を通して意欲的に、発表のための技能、表現力を身に付けようとしている。また立川の課題を考え、解決策を見いだす態度を養おうとしている。 〈 情報活用力 まちを愛する心 〉

7	3	総合的な学習の時間	災害時にできること	3	災害時に自分の身を守る事、互いに助け合う事を学ぶ 【問題解決力・郷土愛】	○東日本大震災や熊本地震について、災害の様子や避難所の苦労話、災害についての備え等について講義を受ける。 ☆講義で得た知識をもとに、地域の災害時において、どのような判断や行動をとるか、意欲的に思考し表現しようとしている。 〈 問題解決力 社会参画力 〉
10	2	総合的な学習の時間	人命尊重の精神を育む	3	救命や応急救護に関する知識と技能を身に付ける。災害時の地域との関わりを考える。 【社会参画力・問題解決】	○救急救命の講習を受ける。 ●人工呼吸の方法やAEDの活用方法を学び、学習後にアンケートをとる。 ☆身に付けた知識や技能をもとに、災害時に積極的に地域と関わろうとしていることが、アンケートから読み取れる。自己の課題をみつけ、その改善のため、話し合いによる表現力を身に付けようとしている。 〈 課題解決力 〉
12	1	総合的な学習の時間	菅平と立川市を比較しよう	4	スキー教室が実施される菅平と立川市を比較するなかで立川市の特色を理解する 【郷土理解】	○インターネットを利用し、菅平と立川市の気候・風土・産業などを比較検討する。 ●菅平と立川市の比較内容を新聞にまとめ発表する。 ☆新聞による発表を通して表現力を身に付けると共に、他地域と比較した立川市の特色をより深く追求している。 〈 まちを愛する心 〉
2	2	総合的な学習の時間	障害のある人との共生を	6	障害のある方への理解を深め、共生について考える機会とする。 【社会や人との共生】	●車いすやアイマスク体験を生徒が行う。 ○視聴覚障害の方や、車いすユーザーの方の話を聞く。 ☆体験学習や講義から、障害をもった方との共生の大切さを自覚しているか。〈 課題解決力 社会参画力 〉 ☆立川市内での共生のありかたまで、考えがおよんでいるか。 〈 コミュニケーション力 協働力 〉

3	3	総合的な学習 の時間	人命尊重の精 神を育む	2	<p>講師を招き講演により、 災害時の地域との関わり を考える。</p> <p>【社会参画力・問題解決】</p>	<p>○応急救護の方法を講義していただく。(2年時の復習)</p> <p>●人工呼吸の方法やAEDの活用方法を再度学び、学習後にアンケートをとる。</p> <p>☆身に付けた知識や技能をもとに、災害時に積極的に地域と関わろう としていることが、アンケートから読み取れる。</p> <p>〈 課題解決力 〉</p>
---	---	---------------	----------------	---	--	--